



7月

9日(火) 午後7時～ **白鳥の拝殿踊り発祥祭** 長滝白山神社

国選択無形民俗文化財に指定されている「白鳥の拝殿踊り」が7月9日、8月16日、17日、20日、9月29日の5日間、開催されます。※開催日ごとに会場が異なります
 ・神事式典：午後7時（7月9日のみ）
 ・拝殿踊り：午後8時～午後10時
 〇 白鳥観光協会 Tel.82-5900

13日(土) 午後6時30分～ **郡上おどり発祥祭** 郡上八幡旧庁舎記念館前

7月13日～9月7日までの間の31夜にわたり開催される郡上おどりの開幕です。19時30分からは提灯と踊り子の先導でおどり屋形が会場に到着し、シーズンの開幕を告げます。
 ・神事式典：午後6時30分
 ・郡上おどり：午後8時～午後11時
 〇 商工観光部観光課 Tel.67-1808

20日(土) 午後6時15分～ **白鳥おどり発祥祭** 白鳥町新栄町

白鳥おどりの開幕を告げる夜に、宝暦義民太鼓の演奏後、白鳥おどりが始まります。この日より18夜にわたり白鳥おどりが開催されます。
 ・神事式典：午後6時15分
 ・宝暦義民太鼓：午後7時30分
 ・白鳥おどり：午後8時
 〇 白鳥観光協会 Tel.82-5900

27日(土) 受付：午後7時 審査：午後8時30分 **白鳥おどりおどり名人コンクール** 白鳥町下本町

令和最初の白鳥おどり名人を決めるコンクールで、名人に選ばれるとおどり屋台に名前が刻まれます。課題曲は「猫の子」と「神代」、ちびっこ部もあります。
 〇 白鳥観光協会 Tel.82-5900

8月

7日(水) 午後7時30分～ **郡上八幡城下町花火大会** 郡上八幡城周辺

滝花火など趣を凝らした花火約1,000発が次々と打ち上げられます。お城と花火のコントラストがとても美しく城下町の夜を華やかに飾ります。
 〇 郡上八幡観光協会 Tel.67-0002

7日(水) 開場：午後4時30分 開演：午後5時 **薪能くるす桜** 明建神社(大和町牧)雨天時 やまと総合センター

古今伝授の祖・東常縁をモデルとしたご当地能「くるす桜」のほか、能「殺生石」などが上演されます。大和南小学校5・6年生による仕舞と謡も披露されます。明建神社を会場とし、かがり火に照らされる拝殿で能が舞われる情緒豊かなイベントです。
 〇 大和振興事務所振興課 Tel.88-2211

10日(土) 受付：午後7時 審査：午後8時 **郡上おどり個人おどりコンクール** 八幡町新栄町

一般の部（高校生以上）、ジュニアの部（中学生以下）、シニアの部（60歳以上）に分かれ自慢のおどりを競い合います。
 〇 商工観光部観光課 Tel.67-1808



市の木 もみじ
市の花 こぶし
市のアユ
車に乗ったら、前も後ろも
まずシートベルト

GOOD JOB [グッジョブ] 2018 VOL.2 郡上市商工会青年部発行

37

俺の仕事スタイル
先人に感謝し
未来へ繋ぐ。

林業サービス 西脇林業

NISHIWAKI MASAHIRO

西脇 将洋からのメッセージ

やりたいと思ったことは我慢せずに
とりあえず取り組んでみてほしい。
そこから必ず道が開けます！

俺のホンネ ピックアップインタビュー

— 仕事に就くまでの経緯を教えてください —

林業は父親が始めました。郡上高校、富山県の大学を経て、地元に戻り、しばらくはめいほうスキー場で働いていましたが、ある時、父が仕事で大けがをしました。その時に「このままではいけない」と感じ、父に雇ってほしいとお願いました。子どもの頃から、父について自分の山の手入れを手伝っていたので、その経験が仕事の下地になりました。

— 仕事の苦労ややりがいを教えてください —

仕事を継いで7年たちました。作業は機械化されてきたものの、体力的にきつい仕事はまだあり、危険も多いです。ただ、任された現場をきれいにできると達成感を感じます。現場の作業が完了したときは、木が生い茂って見通しが悪かったのが、山や道に光が入るようになり、そういった光景を見るときは本当に嬉しいです。また、林業はスパンが長い仕事で60～70年経った木を切ることもよくあり、それらは父親が中学生の時に植えた木。先人あってこそ今があるということを実感しています。



今回のインタビュー記事は抜粋して掲載します。本誌にはもっと多くのインタビュー記事が掲載されていますので、ぜひ手にとってご覧ください。

〇 郡上市商工会 ☎0575-66-2311

市の人口

【令和元年6月1日現在】
(住民基本台帳)

男 20,269人(-40)
女 21,266人(-35)
合計 41,535人(-75)
世帯 15,353(-1)
(出生15人 死亡51人 転入53人 転出92人)

編集雑誌
▼今月号の戸籍のまどは、5月中の届出分ということもあり、結婚された件数が多かったです。いつもの1ページで取まるか不安でしたが、なんとか収まりました。結婚されたみなさんおめでとうございませう。▼今月号の広報誌に記された子どもたち。編集の際には、令和生まれの子どもたちが社会人となった時、平成生まれの私は時代の移り変わりを感ずるのかなと思えました。